

9/12 火

日本企業の海外への委託・外注（アウトソーシング）は、製造現場から、近年では本社の社内業務まで広がりを見せています。貿易、直接投資に次ぐ新しい国際分業形態の海外アウトソーシングの未来と課題について明らかにしていきます。

18:00～19:00

## 海外アウトソーシングと 日本経済

貿易収支が赤字に転じ空洞化の懸念も深まる日本経済。他方、インターネットでつながりを深めるグローバル経済。製造工程からサービスまで外国へ、社外へとアウトソーシングしている企業はどのような特徴があるのか。そこから何が読みとれるのか、今世紀に入ってから国際経済学の新しい展開と日本企業のマイクロ・データから探してみます。



富浦英一 氏  
一橋大学大学院経済学研究科  
教授

19:00～20:00

## 広がりを見せる グローバル・アウトソーシング

米国企業がよく用いる海外への製造委託は、日本企業にもじわじわと浸透してきています。海外へのサービス委託も、顧客・人事管理や物流などの分野に広がっています。日本と米国の海外調達戦略におけるアウトソーシングの活用にどのような違いがあるのかを明らかにし、日本企業の今後の方向性を探りたいと思います。



高橋俊樹 氏  
国際貿易投資研究所  
研究主幹

国境  
そして  
企業の境界を越える分業  
— 日本企業の課題 —

### 如水会館 2階 オリオンルーム

参加費 ▶ 無料  
お問合せ ▶ 一般社団法人如水会  
03-3262-0126

申込 ▶ WEBから ▶ 『一橋大学開放講座』で検索  
FAXから ▶ 03-3262-2150  
(講座名、氏名、ふりがな、電話番号を明記ください)

### 日本の酒 世界へ行く

10/10 (火) 18:00～20:00 如水会館 2F  
都留 康 氏 一橋大学経済研究所教授  
新浪剛史 氏 サントリーホールディングス(株)  
代表取締役社長

### 一橋大学の起源を求めて

11/7 (火) 18:00～20:00 如水会館 2F  
小泉順也 氏 一橋大学言語社会研究科准教授  
酒井雅子 氏 2016年度一橋大学「一橋大学の歴史」  
非常勤講師